

討論

みわ 由美 県議



2023年度
決算

物価高騰が県民を直撃！
全国5番目の財政力をいかし
命・暮らし・人権を守り、
地域経済を支えるべきだった、
と強調。決算認定に反対しました

災害から県民をまもる対策はどうか

- 指定避難所の水・食料、毛布、仮設トイレ等の備蓄確保状況は市町村まかせて把握せず
- 避難所指定の県立学校にはエアコンなし
- 県の2030年度CO2削減目標は政府目標より低いまま。温暖化防止条例をつくらない

福祉、医療、教育に力を注いだのか

- ケアマネジャーは減少。介護従事者の待遇改善の県独自の支援なし。特養ホーム入所を待っている人は1万人以上
- 看護師数46位。看護師学校の定員を減らす。県看護師等修学支援金は全国最低クラス
- 昨年度の先生不足数は、統計をとり始めてから最多。深刻な県立特別支援学校の教室不足



← 討論の全文は
こちらから

地場産業や商店街を応援したのか

- 経済界の要望に応え、巨大大道建設が加速
- 立地企業補助金は8億7千万円
- 商店街支援は総額でわずか1千5百万円
- 酪農家への県独自の支援なし

議案・請願



浅野ふみ子 県議

マイナンバーの利用をひろげる 医師免許等のオンライン申請手続き

医師免許などオンライン申請手続きでマイナンバーの利用を可能にする議案が提出されました。「国民一人ひとりに生涯変わらない番号をつけ、多くの分野の個人情報をもひも付けすること自体、プライバシー権の侵害や個人情報の漏えいの重大問題がつかまとう」と、指摘し反対しました。

県民の切実な願いが込められた請願 採択を求めました

訪問介護基本報酬の引き上げと、介護報酬の再改定を早急に行うよう国への意見書提出を求める請願がだされました。

この間、多くの事業所の収益が悪化。このままでは介護崩壊を招きかねない、と強調し、採択を主張しました。

教育費の負担軽減などを求める約4万5千の請願署名が出されました。この願いに応えるべきと訴えました。



加藤 英雄
(柏市)
総務防災常任委員



みわ 由美
(松戸市)
健康福祉常任委員



丸山 慎一
(船橋市)
県土整備常任委員



浅野ふみ子
(市川市)
文教常任委員